

2009 年度後期 授業評価アンケート結果速報

システムデザイン学部・研究科FDニュース No. 2

《 学生の皆さんへ 》 システムデザイン学部・研究科では 2009 年 12 月 17 日～2010 年 1 月 27 日の期間、学部と大学院で後期に開講された講義を対象に授業評価アンケートを実施しました。今回も多く学生の皆さんに回答していただきました。

ご協力大変ありがとうございました。

後期アンケートの集計ができましたので、その集計結果の概略をお知らせします。
詳しくはシステムデザイン学部ホームページに掲載されます。そちらもご覧ください。

※以下の質問事項の一部には簡略化表記しているものがあります。

システムデザイン学部科目の回答総平均

(開講授業数 78 中 66 授業からの回答)

“強く思う”と“思う”の回答割合 (%)

| | | |
|-----------------------------------|---------|-----------|
| 1 授業開始前にシラバスをよく読みましたか | ★★★★◐ | 42% (43%) |
| 2 授業の目的と応用分野に対する説明はありましたか | ★★★★☆★ | 60% (56%) |
| 3 成績評価法は明確に説明されましたか | ★★★★☆◐ | 55% (55%) |
| 4 資料や板書は見やすく内容も理解しやすかったですか | ★★★★☆◐ | 54% (50%) |
| 5 教員が熱意を持って授業を行っていると感じましたか | ★★★★☆★◐ | 64% (62%) |
| 6 学生の理解度を確かめるような工夫がありましたか | ★★★★☆ | 50% (49%) |
| 7 授業の内容は適切なレベルだったでしょうか | ★★★★☆ | 51% (49%) |
| 8 この授業に満足しましたか | ★★★★☆◐ | 56% (53%) |
| 9 解らないことは質問したり調べるなど努力しましたか | ★★★★◐ | 34% (30%) |
| 10 授業にどの程度出席しましたか (欠席 1 回以下) | ★★★★☆★ | 71% (74%) |
| 11 週にどの位この授業に関連した学習をしましたか (30 分超) | ★★★★☆◐ | 56% (53%) |

(前期)

▶ 学生の皆さんから、こんな意見がありました

「板書もパワーポイントも見やすく授業に集中できました」

「専門分野の具体例に関する話があつて非常に良かった」

「演習、課題があり、理解の助けになった。またレジュメは役立った」

一方で「板書の字が小さい、見づらい」、「大きな教室ではマイクを使ってほしい」という声も

▶ 授業担当者からのコメント

「演習や図、写真を積極的に利用して、理解を深めるよう努めている」

「ホワイトボードの利用に制限がある、プロジェクタの明るさ、位置の改善が必要」

その他、教室、授業に使用する機材について改善してほしいとの意見がありました。

システムデザイン研究科科目の回答総平均

(開講授業数 33 中 27 授業からの回答)

“強くそう思う”と“そう思う”の回答割合 (%)

| | | | |
|----|--------------------------------|---------|-----------|
| 1 | 授業前にシラバスをよく読みましたか | ★★★★☆★ | 67% (65%) |
| 2 | 授業の目的と応用分野に対する説明はありましたか | ★★★★☆★★ | 80% (72%) |
| 3 | 成績評価法は明確に説明されましたか | ★★★★☆★ | 75% (67%) |
| 4 | 資料や板書は見やすく内容も理解しやすかったですか | ★★★★☆★ | 76% (61%) |
| 5 | 教員が熱意を持って授業を行っていると感じましたか | ★★★★☆★★ | 80% (72%) |
| 6 | 学生の理解度を確かめるような工夫がありましたか | ★★★★☆★★ | 69% (61%) |
| 7 | 授業の内容は適切なレベルだったでしょうか | ★★★★☆★ | 73% (64%) |
| 8 | この授業に満足しましたか | ★★★★☆★ | 78% (67%) |
| 9 | 解らないことは質問したり調べるなど努力しましたか | ★★★★☆ | 57% (50%) |
| 10 | 授業にどの程度出席しましたか (欠席 1 回以下) | ★★★★☆★★ | 70% (81%) |
| 11 | 週にどの位この授業に関連した学習をしましたか (30 分超) | ★★★★☆★ | 63% (66%) |

▶ 学生の皆さんから、こんな意見がありました

「先生の方から説明だけでなく、双方向コミュニケーションの取れた授業が良かった」

「発表、プレゼンテーションができた点が良かった」

「パワポのプリント、資料が配布されて理解しやすかった」

一方「パワポの切り替えが早く、メモが取りにくかった」

▶ 授業担当者からのコメント

「実例を多く取り上げ、興味を持ってもらえるようにした」

「プレゼンテーション、自由討論を取り入れている」、「最先端の研究結果を取り入れている」

その他、今年度後期は学生、教員双方から、「就活と授業欠席」関連の回答が少数ながらありました。

システムデザイン学部・研究科FD部会から

今月から2010年度前期の授業がスタートします。この結果を受講の際の参考にしてください。

なおこれらのアンケート結果は科目ごと回答者個人が特定できないような形で集計処理された上で、個々の教員にフィードバックされて、授業のさらなる改善、向上の参考にしてもらっています。

なお今年度も前期・後期の授業評価アンケートの実施を予定しております。またご協力をお願いいたします。

FD(ファカルティ ディベロップメント)とは

あまり聞きなれないと思う方がまだ多いのでは。起源は米国にあり、日本では「教員が授業内容・方法を改善し、向上させるための組織的な取組の総称」とされています。

首都大学東京
システムデザイン学部・研究科FD部会
2010年4月5日